

令和8年度困難な問題を抱える女性への支援に関するプラットフォーム構築事業採点表

評価委員名: _____

大項目	中項目	評価項目	点数
1	事業内容・実施方法		
	1.1 現状理解	・困難な問題を抱える女性への支援に関する現状や課題を理解しているか。また、本事業の目的を正しく理解しているか。	0・3・5・7・10
	1.2 情報収集・管理業務	・情報収集・管理業務について、調査の具体的な手法が述べられており、その内容は妥当なものか。	0・3・5・7・10
	1.3 ポータルサイト運営業務	・ポータルサイト運営業務について、コンテンツの企画立案に関して、具体的な方針が述べられており、その内容は妥当なものか。	0・3・5・7・10
	1.4 全国フォーラム運営業務	・全国フォーラム運営業務について、具体的な方針が述べられており、その内容は妥当なものか。	0・3・5・7・10
	1.5 広報啓発等業務	・広報啓発等業務について、具体的な手法が述べられており、その内容は妥当なものか。	0・3・5・7・10
	1.6 その他困難な問題を抱える女性への支援に資する取組	・その他困難な問題を抱える女性への支援に資する取組について、その内容は妥当なものか。	0・3・5・7・10
	1.7 創意工夫	・事業成果を高めるための创意工夫が見られるか。	0・3・5・7・10
	1.8 効果検証	・事業の効果検証を行う体制は確保されているか。	0・3・5・7・10
2	スケジュール		
	2.1 スケジュール	・事業スケジュールが事業目的・内容と整合し、効率的・効果的かつ現実可能なものとなっているか。	0・3・5・7・10
	2.2 不測時の対応	・不測の事態が生じた場合においても、遅滞することなく事業を履行するされるものとなっているか。	0・3・5・7・10
3	組織体制等		
	3.1 組織体制	・業務遂行のための必要な経営基盤及び組織体制(人員等)が整っているか。(事業の一部を委託する場合は、委託先を含む)	0・3・5・7・10
	3.2 実績	・Webサイトの作成・運営や、全国フォーラム等の開催及び広報啓発事業などに関する過去の実績を十分に有しているか。(事業の一部を委託する場合は、委託先を含む)	0・3・5・7・10
	3.3 識見	・困難な問題を抱える女性への支援など、福祉分野に関する識見を十分に有しているか。(事業の一部を委託する場合は、委託先を含む)	0・3・5・7・10
	3.4 費用対効果	・事業内容に対し、所要見込額は妥当なものか。	0・3・5・7・10

4 ワークライフバランス等の推進に関する指標

※複数の認定等に該当する場合は、最も配点が高い区分により加点を行う。

4.1 女性活躍推進法に基づく認定(えるぼし認定企業)	15点: プラチナえるぼし 10点: 3段階目(認定基準5つ全てが〇となっている) 7点: 2段階目(認定基準5つのうち3~4つが〇となっている) 5点: 1段階目(認定基準5つのうち1~2つが〇となっている) 3点: 行動計画を策定している 0点: 認定を受けていない	0・3・5・7・10・15
4.2 次世代法に基づく認定(くるみん認定企業・トライくるみん認定企業、プラチナくるみん認定企業)	15点: プラチナくるみんの認定を受けている 10点: くるみん(R4.4.1以降の基準)の認定を受けている 10点: くるみん(R29.4.1 ~ R4.3.31の基準)の認定を受けている 10点: トライくるみん 5点: くるみん(H29.3までの基準) 0点: 認定を受けていない	0・5・10・15
4.3 若者雇用促進法に基づく認定(ユースエール認定企業)	15点: ユースエールの認定を受けている 0点: 認定を受けていない	0・15

5 従業員への賃上げを表明した企業等に関する指標

5.1 賃上げを表明した企業等に対する加点(大企業)	・事業年度(もしくは暦年)において、対前年度比(もしくは対前年比)で給与等受給者一人当たりの平均受給額を3%以上増加させる旨、従業員に表明していること	0・15
5.2 賃上げを表明した企業等に対する加点(中小企業等)	・事業年度(もしくは暦年)において、対前年度比(もしくは対前年比)で給与総額を1.5%以上増加させる旨、従業員に表明していること	
合 計(200点)		